

広報

「伸びゆく」まち「やさしい」まち「学びゆく」ま

みさと



平成 29 年 4 月 1 日発行
編集発行 宮崎県美郷町
〒883-1101 宮崎県東臼杵郡美郷町西郷田代 1 番地
TEL 0982-66-3601 (FAX 0982-66-3137)
ホームページ <http://www.town.miyazaki-misato.lg.jp/>

**人に勝つより己に勝て!!
順位を目指すな記録を目指せ!!**



今月の要チェックコーナー



国民年金保険料学生納付特例申請について…26ページ
高校生就学支援補助金について ……26ページ
国民健康保険の異動届はお済ですか ……27ページ

2017

4

No.136

平成29年度美郷町施政方針

先の3月議会において尾畑町長による施政方針が示されました。ご紹介いたします。



新年度の予算及び関連議案のご審査をお願いするにあたり、私の政治信条であります「誠実・堅実・迅速そして情熱」をベースに、住みよい心豊かな町を目指し、①農林業と商工業を連携させ「伸びゆく」町づくり ②高齢者・障がい者に「やさしい」町づくり ③生涯教育を充実し育む「学びゆく」町づくりの三つの「町づくり」を基本理念として、私の所信の一端を述べさせていただきます。議員各位を始め、町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

国は、これまで長く続いたデフレからの脱却を目指し、経済の再生を最優先課題と位置付け、アベノミクス「三本の矢」を推進してきました。29年度予算編成にあたっては、誰もが生きがいを持って充実した生活を送ることができる一億総活躍社会の実現を目指し、「新・三本の矢」(戦後最大の名目GDP600兆円、希望出生率1.8、介護離職ゼロ)に沿った施策を推進するとし、「経済財政運営と改革の基本方針2015」(平成27年6月30日閣議決定)に盛り込まれた「経済・財政再生計画」の2年目にあたり、同計画に掲げる歳出改革等を着実に実行するとともに、「改革工程表」を十分踏まえて、その取り組みを的確に予算に反映するとしています。

策を実施していく必要があるとしています。

その中で、国の平成29年度一般会計予算は、97兆4千547億円(+0.8%)となり過去最大となりました。

歳入では、国債を34兆3千698億円(歳入の約35%)発行し、累積国債残高が29年度末で865兆円となる見込みです。税収が伸びているものの、膨らむ予算が依然として借金頼みである現実があり、今後も高齢者の増加などにより社会保障関係予算がさらに膨らむことが予想され、税や医療費など国民の負担が大きくなることが懸念されます。

歳出では、社会保障関係予算については、「経済・財政再生計画」の目安に沿って、自然増がある中、4千997億円(+1.6%)の増に抑制し、32兆4千735億円となりました。「改革工程表」に沿った医療・介護制度改革の着実な実行等により、メリハリの効いた予算編成となっています。

地方財政政策においては、地方が一億総活躍社会の実現や、地方創生及び公共施設等の適正管理等に取り組むにつれ、安定的な財政運営に必要となる地方税・地方交付税等の一般財源総額について、平成28年度の地方財政計画の水準を下回らないよう調整するとし、4千11億円(+0.7%)増の62兆803億円を確保するとしています。その中で、まち・ひと・しごと創生事業費(地方創生関連予算)については、昨年に引き続き1兆円が計上されており、一方、交付税交付金については、交付税の原資となる国税収入が高水準であるものの伸びが鈍化しているとともに、交付税特別会計における前年度からの繰越金がないこと等の要因により、地方交付税総額は3千705億円(▲22%)減の16兆3千298億円となりました。

展開することが大事であり、町の発展は、町民一人ひとりの責任と努力の集積であり、町はそれを後方より、直接・間接的に補完すべきもので、政策展開に停滞は許されないと常々申し上げております。スピード感を持ちつつ、コミュニケーションと相互理解の中で、身近で顔の見える行政に取り組む姿勢は普遍のものとして提えています。

本町においても、「美郷町人口ビジョン」及び即効性・地域資源の活用・真に取組むべきもの、次期計画へのステップとなることを念頭に置き策定した第1期「美郷町総合戦略(平成27、31年度)」の推進を官民協働のもと取り組むこととして位置づけております。

その推進のためには、安心な「仕事」づくり、安心な「住まい」づくり、安心な「暮らし」づくり、安心な「結婚・子育て」支援の4つ基本目標を基に、今後も人口減少対策に取り組んでまいります。

今住んでいるこの美郷町に誇りや愛着を抱き、この町を自らより良くしようとすることこそが、

者意識をそれぞれが持つていただき、地域での創意や受け皿づくりが何よりも重要になります。町民と行政が「丸」となり英知を結集し目指す「地方創生」は、「意識の創生」に結びつくものであります。

今年度は合併12年目を迎えています。これまでの足跡をしっかりと踏まえると同時に今後、更なる一体感の醸成に向け、誠実・堅実・迅速そして情熱を念頭に、「目標は町民・町民が主役」を肝にし、町民が主役の「まちづくり」を、町民の福祉の向上に向け町政を執り行う所存でございます。皆様よりご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。以下、主な施策につきまして、その概要を説明申し上げます。

1. 農林業の振興

本町の基幹産業である農林業の振興は、最重要課題であり、本年度も重点的に取り組まれます。特に地方創生の柱でもある農林業の担い手確保と育成対策の充実を図り、農林業の振興と地域活性化を推進します。

また、農林家の生産コスト削減対策を図るとともに、以下の対策にも積極的に取り組んでまいります。

①経営所得安定対策や日本型直接支払制度等、国の農業政策を有効活用し、農家の経

営安定や農地集積を図るとともに、耕作放棄地解消に努めます。

②美郷町総合計画に定めた作物を中心とした生産目標達成に向け、栽培面積の拡大・栽培技術等の向上を図ります。

③耕畜連携を推進するとともに、関係機関や畜産農家と連携を図り、増頭対策並びに、防疫対策を推進します。

④森林経営計画に基づき、森林整備や素材生産の振興を図ります。また、森林経営計画を実行するために、森林従事者の確保と人材育成を推進します。

⑤森林の公益的機能の発揮に配慮しつつ、標準伐期による除間伐や長伐期施業などにより、資源循環利用を促進する適切な森林整備を推進します。また、植栽未済地の発生を抑制するため、再造林の推進を強化するとともに、森林組合等による森林施業の長期施業受委託を推進します。

⑥椎茸、木炭等の特産林産物の品質向上と価格の安定を図るため、継続して各種事業を支援します。さらに新たな販路拡大により安定した収入確保と生産量の拡大に努めます。

⑦鳥獣被害対策につきましては、関係機関や団体と連携し

2. 商工業、観光の振興

昨年度は、美郷町商工会と合併し、美郷町商工会として新たなスタートを切りました。「町民の暮らしを守るための合併である」ことが最重要であり、商工業の振興に努めます。

①商工業活性化の中心となる役割や地域コミュニティ機能を担う商工会への支援をはじめ、中小企業育成、意欲ある法人・個人等が行う新規起業や経営拡大などの各種支援制度を継続します。今後も商工業の維持活性化のため商工会との連携を密にし、地域の特色を踏まえ各種事業を展開してまいります。

観光振興につきましては、東九州自動車道が北九州まで開通したことにより、魅力ある広域観光ルートづくりを行うため、行政の枠組みを超えた地域連携による広域観光を推進します。また、町のマスコットキャラクターを積極的にイベントに活用する等、ホームページやSNSメディア等による情報発信の強化に努めます。併せて地域固有の資源を活用した体験型・交流型の要素を取り入れたニューツーリズムの商品化を目指し、交流人口の拡大に取り組んでまいります。

3. 道路環境・交通体系の整備

地域の基礎的な社会資本である道路整備につきましては、国の交付金事業及び過疎対策事業等を活用し優先度を考慮しながら計画的に推進します。また、維持補修工事や維持管理業務を行うことにより、道路施設の長寿命化に努めてまいります。

橋梁の老朽化対策につきましては、「橋梁長寿命化修繕計画」に則り、計画的な改修・維持管理に努めます。

国道につきましては、国道388号線の牛山2工区、赤木工区、竹ノ平工区で着々と整備が進められ完成は間近のようであり、しかしながら、北郷黒木から門川町庭谷間で約7kmの未改良区間があり、本年も引き続き早期事業化に向けて、関係機関と連携しながら要望活動を行います。

県道につきましては、宇納間・日之影線をはじめ計画的な整備が進められています。今後、引き続き要望活動を行います。

また、地域公共交通対策につきましては、住民の通院などの移動手段を確保する必要不可欠な施策の一つです。町地域公共交通計画に基づき、現在まで総合的な検討を重ね、コミュニティバスの見直しを実施して

4. 水道施設・生活排水処理施設の整備

本町の管理する簡易水道施設は、町民生活に欠くことのない基盤であり、安全な飲料水を安定して供給するため、老朽化した施設の改修更新を計画的に進め、施設の適切な維持管理に努めます。

また、地域住民管理の小規模な給水施設につきましては、簡易水道への統合を検討しながら、高齢化などにも配慮し、施設の整備や維持管理の支援に努めてまいります。

5. 環境衛生の充実

今日の環境問題は、消費生



6. 環境保全の推進

本町は、四方を緑豊かな山林に囲まれ、小丸川、耳川及び五十鈴川の三つの河川が流れる自然環境に恵まれた地域であります。この豊かな緑や清流を保護するため、各水系汚濁防止協議会と連携し町民への啓発活動を行います。

また、地球温暖化の原因は、温室効果ガスと呼ばれるガスの排出と言われており、二酸化炭素の排出を食い止めるためには、地球温暖化による気温の上昇など様々な弊害を抑制することはできません。地球温暖化対策で「切り札」と言われているのが「水素社会」を構築することです。水素はエネルギーを取り出すとき二酸化炭素を排出しないため、温室効果ガスをほとんど出さずにエネルギーを使うことができます。その水素エネルギーを活用した環境に優しい水素社会の実現に向けた取組みと情報発信に努めてまいります。

7. 住宅環境の整備

町営住宅につきましては、公営住宅ストック総合改善事業等による改修・改善工事を計画的に進めるとともに、適正な維持補修に努め、住宅の長寿命化と居住環境の向上を図ります。また、宅地となり得る町有地の売却や宅地分譲事業を展開し、定住促進対策に努めます。

8. 移住・定住の推進

平成28年4月から庁内に移住・定住・雇用支援室を設置し、専属の職員と支援員を配置しています。「移住・定住」に関する施策として移住相談会への参加やお試し滞在事業の実施などの移住者への支援に努め移住促進を図ります。「住まい」に関するものとして、空家の除去や利活用、空家等情報バンク登録への推進に向け官民一体となった取り組みを行います。また、「雇用」に関しては無料職業紹介所の内容の充実を図り、町内外の求人情報を集約して移住者などにいつでも情報提供できるよう努めてまいります。

9. 情報通信基盤の整備

庁内情報化対策につきましては、住民情報や税情報等の自治体クラウドシステムを利用していますので、住民サービスのための事務の効率化、迅速化と安定運用に努めます。また、今年7月からはマイナンバー

1を利用した地方公共団体間情報連携が開始され、公的サービスがよりスムーズになることが期待されます。しかし、国や地方自治体が管轄している個人情報が多く共有されることから、庁内セキュリティ強化対策により、さらにセキュリティ対策を強化します。

地域情報化対策につきましては、CATVの整備も町内全域にわたりネットワークが構築されていますが、一部の地域では施設・設備の老朽化による更新時期を迎えており、今後の維持管理費の増加が見込まれるため、サービス方式の一本化を見据えたインフラ整備が必要となりますので、自主放送の充実を含めその安定運営と維持管理に努めます。また、町内の携帯電話の普及率が高くなるとともに、スマートフォンが普及するにつれて、高齢者の利用が難しくなるなど、デジタルデバイドの解消に向けて環境を整備して行くとともに、すべての町民が情報通信技術(ICT)の恩恵を享受できるよう、今後も地域情報化の推進に取り組んでまいります。

10. 保健・福祉の充実

① 保険及び保健事業の充実
健康づくりは住民生活に直結する重要な課題であるだけでなく、地域活性化の要でもあります。そのため従来まで特定

健診を始めとする各種健診の受診率を高めることに努めてきましたが、本町の国民健康保険事業における一般医療費は、平成23年度から一人当たり医療費が県内で最も高額になつており、特に生活習慣病の占める割合が年々増加傾向にあることが憂慮されます。

これまでも特定健診の事後フォローとして個別指導を行っていましたが、平成28年度は予約制による説明方式に変更したことにより指導率が飛躍的に向上したことから、今後はこの方式を継続するとともに、医療費の高い人工透析や循環器系疾患のリスクが高い方を中心に重症化予防の専門チームにより個別訪問による指導を徹底します。

また、妊婦健診や乳幼児健診等の充実により、母子の健やかな成長を支援するとともに、不妊に悩む方に対する助成制度を継続するなど母子保健対策の充実を図ります。

お、平成30年度から保険者が都道府県化される国民健康保険事業は、引き続き被保険者の皆様の協力を得て医療費の抑制に努め、適正な給付と健全な財政運営に努めてまいります。

② 社会福祉の充実

核家族化が進み少子高齢化に拍車がかかる中、誰もが住み

きることが求められています。そのためには行政による福祉施策の充実がもとより、町社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会並びに民間福祉団体等と協働・連携しながら福祉の町づくりを進めてまいります。

③ 児童福祉の充実

国が打ち出した「女性の活躍を推進する成長戦略」などにより、女性就業率が向上し、児童保育行政も大きく変化しています。平成27年度から国の「子ども・子育て支援制度」が施行され、本町でも制度に沿った支援を進めています。

また、町民が安心して子どもを産み育てるため、町独自の施策として実施しています出産奨励金の支給、子ども医療費の助成、保育料の減免制度などの「子育て支援」を引き続き推進するとともに、関係機関と連携を密にして児童虐待の防止・啓発にも努めてまいります。

④ 高齢者福祉の充実

平成28年10月1日現在での本町における65歳以上の高齢化率は48.9%であり、依然として県下トップの状況が続いています。高齢者が安心して地域で暮らせるためには、気軽に相談できる体制が必要です。そのため引き続き独居高齢者などへの個別訪問事業を継続

し、高齢者の困り事や福祉ニーズに速やかに対応します。

また、介護保険事業では、これまで「百歳(ひやく)でも元気」に暮らせる町づくりを理念として、高齢者自らが健康寿命延伸に努め、生きがいをもって暮らせることを目指してきましたが、平成28年度には高齢者の自主的運動教室の取り組みを進めた結果、現在では50以上のグループで600人以上の方が参加され、結果的に運動だけでなく高齢者の居場所づくりにもなっており、さらに拡大が期待される場所です。

仮に介護状態になつても、自分らしい生活が続けられるよう介護保険サービス事業者との連携を図り、介護保険事業特別会計の適切な運営とともに様々な介護サービスが円滑に提供できるよう努めてまいります。

後期高齢者医療事業特別会計につきましては、健全な運営に努め、高齢者が安心して医療が受けられる体制を堅持していきますが、国において保険料の軽減特例廃止の経過措置が講じられていくことから、対象となる高齢者への周知に万全を期してまいります。

⑤ 障がい者福祉の充実

障がい者の日常生活や社会生活を支援するため、引き続き地域生活支援事業を適切に

11. 医療の充実

国保病院及び診療所事業につきましては、地方公営企業法とそれに準じての独立採算を

目指しながら、同時に地域住民の保健、医療、福祉を担うという政策医療機関の立場にもあります。今日まで一貫して、医療はもとより保健、福祉の面においても中核的な役割を担う施設として、地域包括ケア及び在宅医療の推進に努めてきたところです。

平成26年度から新地方公営企業会計制度が本格的適用されたことにより、地方公営企業は、予算・決算・料金が三位一体の関係にあるなど、民間企業会計にはない特色を備えたものとなり、新会計制度は、医療

機関の経営のあり方に大きな影響を与えることになりました。

一方、経営面の根幹となつてくる診療報酬は、平成28年度に本体(技術料)では、0.49%の引き上げ、薬価は、1.22%、医療材料0.11%がそれぞれ引き下げとなるなど、全体では、実質1.03%の引き下げが国の方針のもと改定されました。

そのため、今後は更なるジェネリック医薬品の積極的な導入、診療材料等の見直しを図り経営維持に努力が必要であると考えます。

医師の確保につきましては、県北の医療機関はもとより、特にへき地において、医師不足が益々深刻化し診療にも影響が出てきており、へき地医療の中心となる担い手として県が行っている自治医科大学医師の派遣も、地域の要望に応えるには十分とは言えません。平成29年度も医師の確保は非常に厳しく、へき地医療提供体制を維持していくためのマンパワーの確保に苦慮している現状に変わりありません。

医師の確保は医療行政上、最も大きな課題の一つでありますが、へき地医療に對しての意欲向上や理解を深めてもらうよう、県及び県北広域行政事務組合を中心として宮崎大学医学部との連携を密に研修

12. 防災対策の充実

本町は、地理的・自然的条件により台風や梅雨時期等の集中豪雨などによる風水害や土砂災害が発生しやすい状況にあります。このことから美郷町地域防災計画及び美郷町ハザードマップに沿って、自らの命は自らが守る「自助」、近隣が互いに助け合つて地域を守る「共助」、そして国や地方行政団体等の施策としての役場や消防・警察による救助活動や支援物資の提供など公的支援を受ける「公助」の適切な役割



分担に基づく防災協働社会の実現に向け、万全な防災体制の確立を目指してまいります。

13. 消防・救急体制の充実

非常備消防自治体の本町では、消防団が唯一の消防機関であり、地域防災の要であります。町としても、「地域密着性」、「要員動員力」、「即時対応力」の特性を活かしながら、消防施設の充実や団員の確保、活動環境の整備、併せて自主防災組織の育成強化など、防災力の向上に取り組んでいます。救急業務につきましては、従来どおり搬送（運転手・補助者）に関する業務の一部を民間に委託することに加え、救急救命士を同乗させた救急車の運用を試行しております。役場

職員等の救急搬送隊員に救急救命士による救急救命の専門業務が担保されたことにより、現場から病院へ搬送するまでに、傷病者の状態や状況を病院側へ的確に伝えることが可能となり、病院側も受け入れ態勢の充実が図られ、もつて的確な応急処置と迅速な病院搬送を効率的に運用することで、住民の安全で安心できる運用を目指します。

今後は、「美郷町救急救命業務検証委員会」にて、これまで2カ年の活動を評価しながら、平成30年度からの本格運用に向けての体制構築等につきまして十分に協議を重ね、町内全域に最も効果的な形で救急救命士の手が届くような体制の構築を目指し、住民サービスの充実を図ります。また、各支所に配備された高規格救急車で広域的な救急救命業務も視野に入れたながら、施設の整備や従事者への教育・講習等を実施し、業務の充実に向けてまいります。

14. 治山・砂防・河川対策の充実

治山・砂防・河川対策につきましては、豪雨や地震等、近年の異常気象に起因する災害から住民の生命や財産を保全し、生活環境の整備、形成を図っていくため、国、県の制度事業を積極的に活用し計画的な対策を講じてまいります。また、

直接人家に被害を及ぼす恐れのある箇所での国県の制度事業に該当しないものにつきまして、町単独事業で対策を講じてまいります。

15. 防犯対策の充実

防犯対策につきましては、町民の防犯意識の高揚を図るとともに、防犯灯の整備を充実させることと、年次の計画によりLED化の推進も図るなど犯罪の未然防止に努めてまいります。

16. 交通安全対策の充実

交通安全対策につきましては、警察や交通安全協会、交通指導員会等の関係機関団体と連携を図りながら、町民一人ひとりに交通安全思想の普及を図るとともに、交通安全の意識向上と交通マナーを身に付けるため交通安全教育を実施します。また、交通安全施設や通学路の点検・改善も行ってまいります。

17. 教育の振興

本町の教育の振興を図るため、教育基本法の理念及び宮崎県教育基本方針を踏まえ、人間尊重の精神を基本とし、一人ひとりが豊かな人間性を培い、変動する社会に創意工夫と生きがいをもって対応できるよう、「たくましい体」「豊かな心」

「すぐれた知性」を備え、郷土の豊かな自然や歴史、文化に対する誇りと国際感覚にあふれ、新たな時代を切り拓く、心身ともに調和のとれた人間形成をめざして、教育推進を図ってまいります。

① 学校教育の充実

幼稚園教育につきましては、幼児期の特性を踏まえた幼稚園教育の充実と教育環境の整備とともに、関係機関と連携しながら就学前教育の充実に努め、義務教育への総合的な指導の流れを一貫したものとし、小学校以降の生活や学習がスムーズになるよう努めます。また、保護者との教育相談や家庭教育の充実を図り、家庭と連携した幼稚園教育を進めます。

小・中学校の教育につきましては、児童生徒一人ひとりの個性や能力を最大限に伸ばし、「知・徳・体」の調和のとれた健やかな児童生徒の育成を目標とし、県の重点施策を総合的に体系的に示した「第二次宮崎県教育振興基本計画」の趣旨を踏まえた施策を展開します。さらに、本町の教育資源を生かした小中一貫教育の推進による「美郷ならではの教育」により、「ふるさとを愛する心」と豊かな国際感覚を育み、確かな学力を身に付け、自分に自信と誇りがもてる、心豊かな人材」の育成を目指します。施設

一体型小中一貫校として、美郷南学園が7年目、美郷北学園が3年目を迎えることになり、さらに充実した幼・小・中一貫教育を推進します。また、西郷地区では田代小学校と西郷中学校の連携型小中一貫教育の更なる充実を努めます。そして、各個人の実態に応じた特別支援教育、キャリア教育の推進と児童生徒一人ひとりを大切にする生徒指導の充実、町独自の研修会等による教職員の指導力・資質向上に努めます。特に中学校では、より一層の学力向上のため施策の展開を図ってまいります。

② 社会教育の推進
少子高齢化や国際化、情報技術革新など急激に変化している社会では、生涯の各時期に適切な学習活動を継続して行なわれる学習社会の構築が求められています。町民が生きがいを持って過ごせる学習社会をつくることや、個人や地域が抱えている課題を解決するための多様な学習要求に対応していくことが重要とされています。そのため、町民個々の興味、教養を充足させるだけでなく、ますます地域の課題解決に取り組む学習や活動を促進し、町民一人ひとりが社会に貢献できる社会の構築を図るとともに、自治公民館を核とする地域活動を推進します。さらに、生涯学習拠点施設として図書

館の整備・充実に務め、社会教育関係団体等の育成を図りながら社会教育の推進に努めます。

地域のそれぞれの青少年交流事業の充実と発展、そして新たに地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業を推進し、青少年教育の充実を図ります。

また、本町の総合戦略に盛り込んだ将来観や職業観を育成するキャリア教育の振興と充実を図り、さらに男女共同参画社会の実現と発展を目指した成人・女性教育環境の整備と拡充、及び高齢者教育や人権教育の充実を努めます。そして、各種ボランティア組織の活動支援を促進し、協働による社会教育の充実と振興を図ります。

特に、すべての教育の出発点である家庭教育では、本町の目指す「家庭教育10道（実践）」項目を定め、推進大会を開催するなど全町的に取り組み、今後も継続して家庭教育力の向上に努めます。

また、町民の健康意識は年々高まっており、生涯スポーツの推進は体力向上や健康増進のみならず、地域の人々との輪をつなげる大きな役割と意義があります。スポーツ・レクリエーションの振興につきましては、町民の一体感の醸成を図ることを目的としながら、町民

が気軽に親しめる環境づくりに努めます。また、町体育協会や各種スポーツ団体との連携を強化し、美郷町スポーツデーの充実と振興、その他各種大会を計画しながらその競技力の向上とスポーツによる町民の交流をより一層深めてまいります。

18. 地域コミュニティ対策

地域住民の活動や交流の場となる施設の有効利用や整備充実を図ること、社会教育団体が活発な活動を行うことができ、地域活力の増進につながります。地域コミュニティの活性化を図るため、その核となる自治公民館の活動に対する支援体制を継続し、各種社会教育関係団体やボランティアグループ等の育成と連携強化を図るとともに、新たな組織の編成や団体の組織再編を行うなど、町民と行政との「協働」によるまちづくりを促進します。

また、本町の交流人口の増加を図るため、地域づくり活動や景観づくり活動等に対して関係機関と連携した支援を推進してまいります。

19. 伝統文化の継承と活用

本町の各地には古くから地

域に根ざした民俗文化があり、地域住民の手によって大切に伝承されています。貴重な史跡や文化財につきましては、その保存と活用を努めながら、さらに町内の各地区・各地域に残る文化財の調査に努め、適正に保存・継承、活用を図ります。また、町文化協会の組織強化や各芸術・文化サークル活動の育成を図り、伝統芸能等の保存・継承を図るために後継者や指導者の養成を積極的に支援し、発表の場としてのイベントを開催するなど地域文化の発信と伝統文化にふれる機会を拡充させることに努めてまいります。

20. 国内外交流の推進

沖縄県豊見城市と行っている姉妹都市交流は、子ども育成会等を介しての人事交流と産業・経済・行政の多様な交流により友好の絆は確実に、より固く結ばれてきています。また、平成30年度には姉妹都市盟約締結30周年の節目を迎えますので、その30周年の行事内容の充実と交流事業の拡大を視野に入れながら継続していききたいと考えております。

韓国扶餘邑（フヨウウ）との国際交流につきましては、親善交流団の相互派遣を中心とする姉妹都市交流事業や、韓国から招聘する国際交流員を活

用したハンゲル講座や幼小中学生への国際理解教育、異文化紹介などの事業を継続してまいります。

また、「百済王族にまつわる伝説等」を活かした取組に関する協定」を関係市町と締結したことに鑑み、関係市町および県と協力し地域間交流の観点からも地域活性化を図ります。

小中学校の交流事業では、姉妹校である韓国林川（イムチョン）中学校への派遣事業をはじめ、国内外にある友好都市との親善交流を充実し、国際感覚を身に着けた青少年の育成に努めてまいります。

21. 住民参加の促進

① 広報公聴の充実
地方分権が推進されている今日、地域の特性に応じた施策を実現する環境が整備されてきました。地域の特性を生かした住み良い地域社会の形成には、町民の声を施策に反映させることが重要です。まちづくりに関心を持つてもらうため、町民との町政懇談会の開催等を通じて、町民の町政に対する意見や提案を広く収集するとともに、町政に関する広報を充実させ、さまざまな媒体を活用し町民が情報を得られるよう努めてまいります。

② 町民との協働の推進
地方分権に基づく住み良い

地域社会の形成には、町民と行政との良好なパートナーシップが重要です。行政と町内の各地域及び各団体の役割を明確にし、それぞれが主体性をもち、その能力を十分発揮して活動するとともに、相互に連携・補完しながら町民と行政が協働したまちづくりを推進していきます。

22. 行政運営の充実・強化

① 効率的な行政基盤の確立
本町では、合併後に美郷町行政改革大綱に基づき、限られた資源を有効に活用すること、本町の基盤づくりに努めるとともに厳しさを増す財政状況に対応してきました。引き続き、早急に対応しなければならぬ山積する課題に対して、安定した行政運営ができる体制の確立を図るため、平成29年1月に策定した「第4次美郷町行政改革大綱」に基づき、住民と行政が一体となった行政改革に取り組みます。

平成28年度 「第11回美郷町女性のつどい」開催

2月19日(日)西郷ニューホープセンターにおいて、町内から150名を超える女性が相集い「第11回美郷町女性のつどい(主催 美郷町婦人連絡協議会 会長 田中八重子)」が盛大に開催されました。

今回は、「命」をテーマに「クローズアップ現代 in みさと」が行われ、「知っていれば救える命～命の現場から～」には、日本救急システム(株)田之畑李葉様を講師にお招きし、ためらわずに救急車を要請することや心筋梗塞、脳梗塞の注意点について講話がありました。時折、「急な胸の痛み、それは、『恋』かもしれません。」などの冗談も交えられ、真剣な中にも笑いも起きる和やかな雰囲気の中進められました。講演その2では、管理栄養士の菊池光子様による、「黄金に輝く美郷のダイヤ～金柑はスイーツだけじゃない～」では、新しい金柑料理の紹介(写真参照)がされました。給食風に準備された昼食で、参加者全員で実食し、「おいしい」「早速帰って作ってみよう」「さっぱりしていて食べやすい」などの感想が聞かれました。

午後の「ふれあいのひととき」では、各地区や団体から多彩な出し物の披露があり、寒さを吹き飛ばす楽しいひとときとなりました。特に母ちゃん一座の「見せませんよ(写真)」は、今年も会場中の男性を虜にし、拍手喝采を浴びました。最後はコールチェリーナの皆様と会場の全員で「ふるさと」を合唱し幕を閉じました。

開催に当たり、ご尽力いただいた役員の皆様、そしてご出演いただき「つどい」を盛り上げていただいた皆様、本当にありがとうございました。



日本救急システム(株)
田之畑李葉 様



葉桜権現太鼓で幕開け



コールチェリーナ
(全体合唱「ふるさと」)



管理栄養士 菊池光子 様



あげパン、金柑シュウマイ、
金柑肉巻きピンチョス、
焼きビーフン、脱脂粉乳



見せませんよ!

空き家を活用した施設「ささゆりの里」が 完成しました!!

北郷地区の辰ノ元集落(辰ノ元活性化グループ 代表 甲斐伸一)は、集落内にあった空き家をリフォームし、地域コミュニティ施設「ささゆりの里」を整備しました。

この事業は国の事業(空き家再生等推進事業)を活用して整備され、今後は地域活性化グループの拠点施設として料理教室、健康教室、カラオケ教室等を始め、子どもから高齢者まで幅広く利用されます。



ささゆりの里

23. 財政運営の充実・強化、 地籍調査事業

ムダの削減、事務事業の見直し、職員数の適正管理による行政コストの削減、将来の行政需要を精査し資産の適正管理を図るなど、身の丈にあった行政運営に努めます。また、簡素で効率的な組織運営により多様な行政需要への迅速・適格な対応に努めてまいります。

② 職員資質の向上
時代の変化を敏感に感じ、常に創意工夫を持って組織の効率化と、業務の品質向上を目指すとともに、町民の声に謙虚に耳を傾け、町民から協働のパートナーとして信頼を得られる職員の育成に努めます。また、人事管理や職場環境、組織育成、職員研修の一層の充実を図るための組織づくりを一体的に推進してまいります。

また、本町に適した職員数で新たな行政課題や多様なニーズに的確に対応するため、各種研修を積極的に推進するとともに、職員相互の啓発意欲の高揚及び政策形成能力の向上を図るため、職員自らが広く調査研究する自主研究グループの活動を推進します。

さらに、利用者の立場に立った窓口手続きの簡素・効率化や総合窓口の設置等により、窓口サービスの充実にも努めてまいります。

① 財政運営の充実・強化 健全な財政運営と財政基盤の強化につぎましては、最大の課題と位置づけ、今までの以上に自主財源の確保と節減合理化を進めます。

そのため、住民税や固定資産税をはじめとする町税の適正で公平な課税と徴収に努め、自主財源の確保を行い、地方交付税など国の動向に左右されるものは、その動きを常に注視し、適正に本町の財源へ反映できるように努力してまいります。

② 地籍調査事業
地籍調査事業につぎましては、平成28年度に一筆調査した南郷の上渡川地区4区域、10.17km²の地積(面積)測定、認証請求業務を行うとともに、新たに上渡川地区5区域、10.30km²の一筆地調査と測量業務を実施することとして、います。

平成29年度末には、累積面積が140.72km²、進捗率が80.16%になる予定で、今後とも早期完了を目指しながら、計画的に事業を推進してまいります。

(むすび)
むすびに、新年度の予算につぎましては、普通交付税の算定の特例(いわゆる合併算定から一本算定)への移行期間に平成28年度から入ったこと、また、

地方創生の総合戦略が3年目を迎えることなどの要因から、予算編成に困難を極めました。

結果、一般会計予算で総額が75億2千211万2千円になり、平成28年度との比較では、6億1千511万1千円、7.5%の減額となりました。

まず、歳出での主な計上額につぎましては、総務費が10億5千327万7千円、民生費が8億9千914万4千円、農林水産業費が12億9千303万7千円、土木費が8億7千135万2千円、教育費が4億5千435万1千円、公債費が11億4千502万7千円、諸支出金に8億6千13万4千円を計上いたしました。

性質別に見ますと、人件費が17.3%、公債費15.2%、普通建設事業費17.2%、物件費16.9%、補助費等13.4%となり、義務的経費(人件費・扶助費・公債費)が39.6%、投資的経費(普通建設事業費・災害復旧事業費)が17.5%という割合となりました。

歳入では、地方交付税が35億9千3万7千円、全体の47.7%、町税が5億5千50万5千円、国県支出金があわせて12億2千312万7千円となり、各基金からの繰入金として

しては、財政調整基金から6億9千588万7千円、公共施設等整備基金から1億3千400万7千円、産業等振興基金から2億円の繰り入れとしました。

町税は、総額で5億5千920万7千円と、主なものとして臨時財政対策債1億4千万円、過疎対策事業債3億2千万円、300万円、辺地対策事業債8千800万円、合併特例事業債1千260万円を計上いたしました。

次に、特別会計では、国民健康保険事業特別会計が13億3千596万2千円、介護保険事業特別会計が11億5千88万9千円、後期高齢者医療特別会計が2億4千265万8千円、簡易水道事業特別会計が2億2千77万5千円、農業集落排水事業特別会計が1億1千797万3千円、さらに国民健康保険診療所事業特別会計が3億4千625万6千円となりました。また、国民健康保険病院事業会計の収益的収支と資本的収支は、6億8千348万3千円を予定しており、医療収益は4億3千920万8千円を見込んでいます。

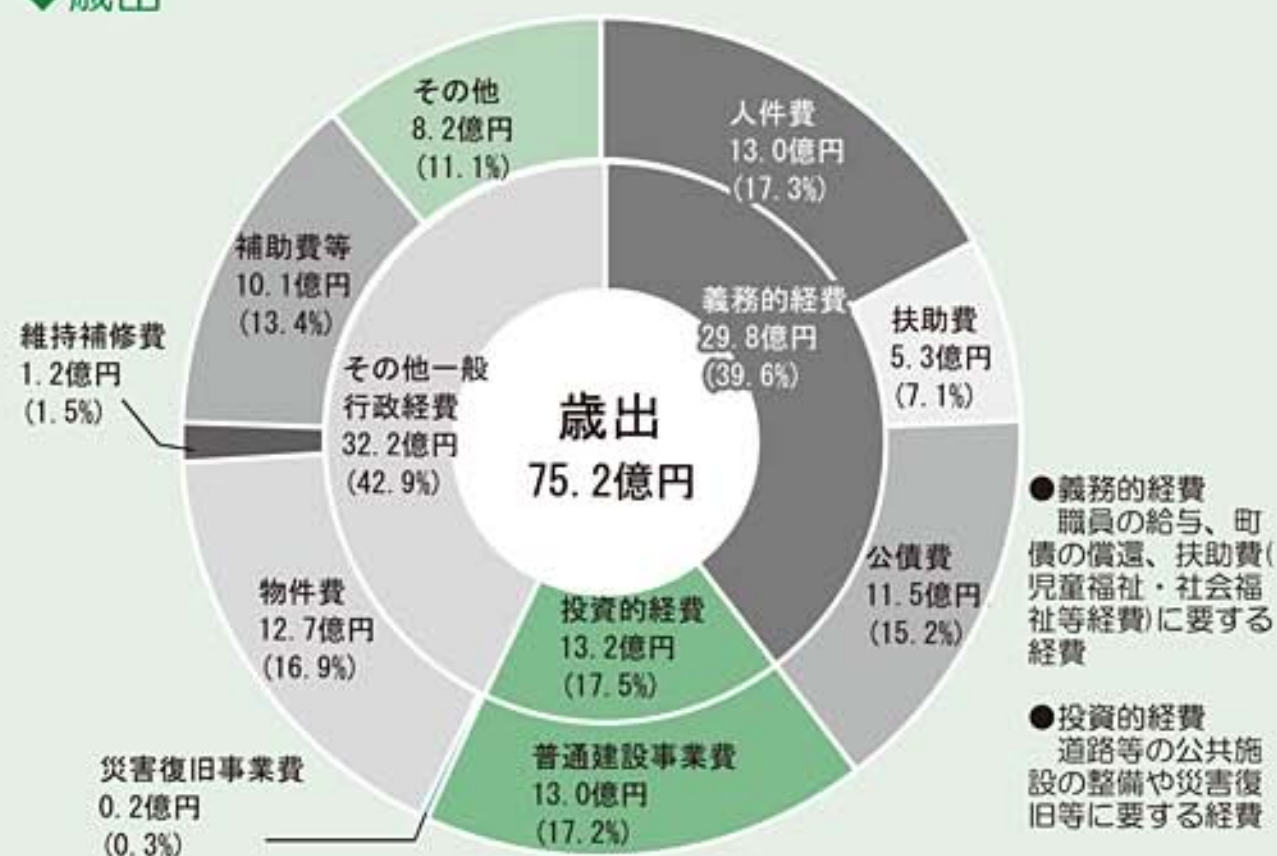
このことから、7つの特別会計の予算総額は、40億3千499万6千円となり、一般会計と合わせた平成29年度的美郷町予算総額は、115億5千

710万8千円となりました。

以上、平成29年度の施政方針と予算規模について述べました。限られた予算の中で十分な成果が得られるよう、また、地方創生の美郷町総合戦略の確実な実施に向け、「豊かで活力のある安全・安心な郷づくり」の実現を目指して、全力を尽くしてまいります。

町民の皆様と議員各位のな お一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

◆歳出



一般会計当初予算における主な事業

◆農林水産業費

- ①農業生産組織(担い手)育成強化(町単) 就農者対策事業補助金 等 16,862千円
- ②畜産業生産振興費(町単) 繁殖雌牛導入事業補助金 等 27,557千円
- ③中山間地域創業支援事業(国補助) 排水路整備 等 38,577千円
- ④地籍調査事業費(国補助) 103,607千円
- ⑤森林整備事業(町単) 町単森林整備事業補助金(造林・除間伐・防護柵) 40,000千円
- ⑥森林整備交付金事業(国補助) 作業路改良 等 79,776千円
- ⑦県単林道網整備事業 106,100千円

◆土木費

- ①防災・安全交付金事業(国補助) 道路環境の整備、通学路対策、老朽化対策 454,200千円
- ②道整備交付金事業(国補助) 道路新設改良 70,000千円

◆教育費

- ①児童生徒助成費 学校給食補助金、高校生就学支援補助金 等 31,879千円

◆地方創生関連事業

- ①定住対策事業 空家対策事業 等 30,508千円
- ②子育て支援事業 出産奨励祝金、妊婦・乳幼児健康診査委託料 等 4,190千円
- ③救急救命業務導入事業 救急救命士業務委託・創業支援 96,000千円

◆地域おこし協力隊関連事業

- ①地域おこし活動費(企画) 観光推進 等 13,544千円
- ②地域おこし活動費(林業振興) 製炭担い手 13,972千円

平成29年度 当初予算の概要

平成29年度予算の編成にあたっては、国の地方財政対策の動向を的確に捉えるとともに、平成33年度の普通交付税の合併算定替え終了による減額を見据えたうえで、予算の選択と集中を行い、効果的かつ効率的に諸施策を推進するべく予算編成を行ないました。

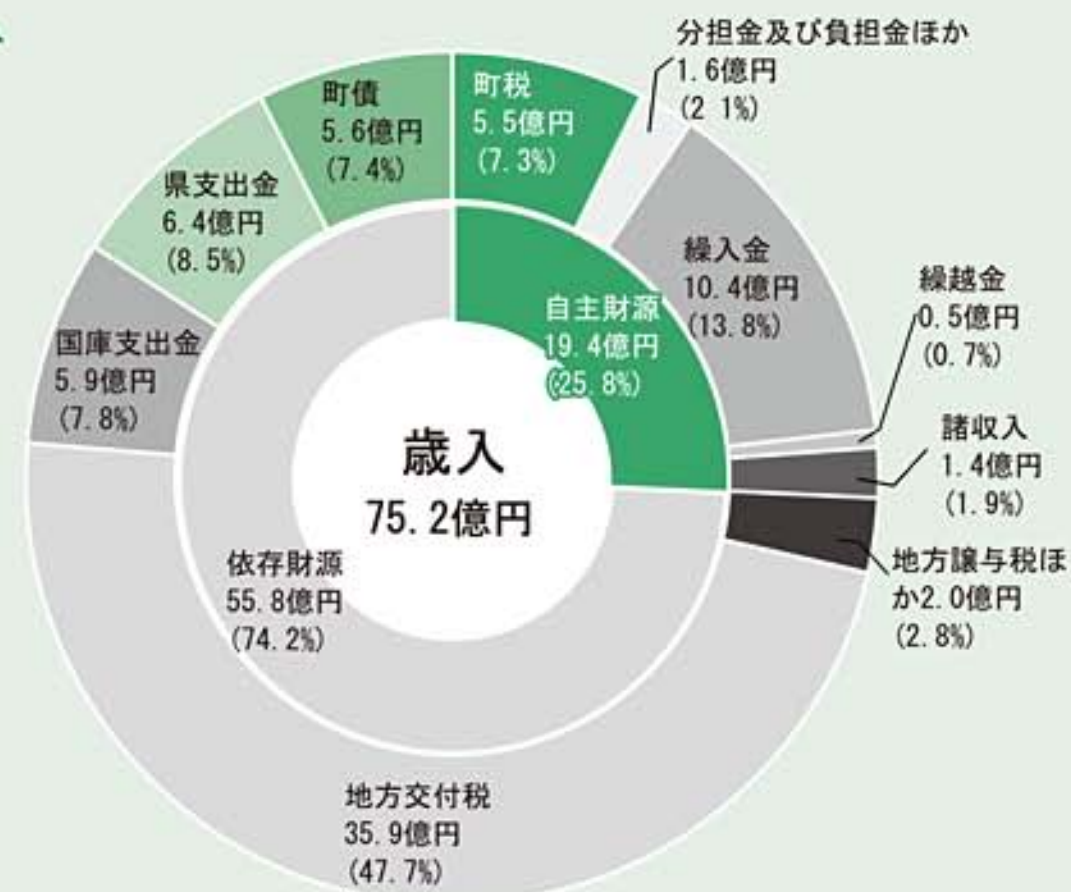
◆一般会計 75億2,211万2千円
(対前年比 6億1,051万1千円減 ▲7.5%)

◆特別会計 33億5,151万3千円
(対前年比 1億1,712万円減 ▲3.4%)

◆病院事業会計 6億8,348万3千円
(対前年比 3,352万円減 ▲0.5%)

一般会計当初予算の状況

◆歳入



●自主財源 町が独自で確保出来る収入
(町税・分担金負担金・使用料及び手数料・繰越金等)

●依存財源 国や県により定められた額を交付されたり割り当てられる収入と地方債
(地方交付税 国庫支出金 県支出金 町債等)

早春の美郷路でさわやかに開催！ 第20回ロードレースin百済の里

ゲストランナー
瀬戸口賢一郎さん

美郷町の早春を彩る一大スポーツイベント「ロードレースin百済の里」が、去る2月26日（日）に盛大に開催されました。
開会式では、蒲生功一さん（和田ランナーズ）駿くん（田代小6年）悠くん（田代小3年）の親子3選手による元気いっぱい選手宣誓が行なわれ、大きな拍手に包まれました。また、スタート前には美郷南学園7年生の皆さんによる韓国伝統芸能サムルノリの披露や、健康運動指導士の若田結花さんによる準備体操などが催され会場を盛り上げて頂きました。

大会には県内外から790名がエントリー。当日は薄曇りの絶好のマラソン日和に恵まれました。
今回は、元旭化成陸上部の瀬戸口賢一郎さんをゲストランナーとしてお迎えすること

が出来ました。5キロを一般ランナーと共に走って頂いた他、小学生のスターターを務めて頂いた、サイン会を開催して下さいと、終日、さわやかに真摯にこ対応頂きました。また、今年も美郷町出身の2選手（柳田勇平さん、黒木俊輔さん）が所属する実業団チーム（旭化成延岡陸上部）（須田雄也監督）が団体で参加頂き、大会新記録が多数誕生したハイレベルで見ごたえあるレースを展開して頂きました。

開会式終了後には恒例の特別抽選会を開催。韓国往復ヘア航空券などの豪華賞品が当たるとあって、会場は最後まで大いに盛り上がりしました。
大会開催にあたりましては、準備段階より本大会実行委員会（黒田仁志 実行委員長）を中心に、延べ230名を越す過去最多のボランティア・競技役員の方々に支えて頂きました。

また「美郷町さいこう元熟金柑部会」様より、今年も20kgもの旬の完熟金柑を無償で提供頂き振る舞いを行いました。ランナーや来場者より「甘〜い！超美味しい！」と大好評を頂きました。

今回は、前年の交通事故の反省から、日向警察署の全面的なご指導ご協力の下、国道388号の車両通行止めを含む大規模な交通規制を行いました。大きなトラブルもなく無事故で終えることが出来ました。

治道よりご声援を送って頂きました町民の皆様、交通規制にご協力頂いた道路利用者の皆様も含めまして、全ての関係各位に心より厚く感謝申し上げます。

部門別成績上位者

※各部門の第1位と、美郷町からの成績上位者の記録

A. 小学生低学年男子2Km(総合)

着順	記録	氏名	学年	住所
1	07:59:20	蒲生 悠	3	美郷町
6	08:21:55	黒木 志龍	2	美郷町
9	08:39:43	前田 愛貴	2	美郷町

B. 小学生低学年女子2Km(総合)

着順	記録	氏名	学年	住所
1	08:18:25	黒木 あんず	3	門川町
6	08:52:39	猪股 なのほ	3	美郷町
8	09:05:09	村矢 京香	2	美郷町

C. 小学生高学年男子2Km(総合)

着順	記録	氏名	学年	住所
1	06:49:04	山中 寿世夢	6	日向市
6	07:15:50	蒲生 駿	6	美郷町
9	07:26:30	井上 智夢	6	美郷町

D. 小学生高学年女子2Km(総合)

着順	記録	氏名	学年	住所
1	07:28:75	安田 優希	5	日向市
2	07:44:97	大村 瑞穂	6	美郷町
7	08:18:68	児玉 彩月	5	美郷町

E. 中学生男子3Km

着順	記録	氏名	学年	住所
1	10:24:50	安藤 聖人	2	高千穂町
3	10:27:48	鴨田 駿佑	1	美郷町
9	11:40:98	中東 飛雄馬	3	美郷町

F. 中学生女子3Km

着順	記録	氏名	学年	住所
1	12:58:07	那須 雪音	2	椎葉村
3	13:08:59	木代 美湖	2	美郷町
4	13:10:28	甲斐 莉子	1	美郷町

G. 一般男子3Km(中学生を除く総合)

着順	記録	氏名	住所
1	10:20:05	坂口 茂継	熊本県
12	13:24:52	瀬戸口 和昭	美郷町
18	14:53:57	田常 浩二	美郷町

H. 一般女子3Km(中学生を除く総合)

着順	記録	氏名	住所
1	14:18:70	長谷川 智子	熊本県
6	16:46:02	黒木 紀久代	美郷町
8	17:16:38	児浪 絵里華	美郷町

I. 一般男子5Km(総合)

着順	記録	氏名	住所
1	16:40:56	姫田 賢希	日向市
6	19:52:46	菊池 悟	美郷町
8	20:42:17	黒木 謙志	美郷町

J. 一般女子5Km(総合)

着順	記録	氏名	住所
1	23:32:62	寺原 輝美	美郷町
7	26:10:59	酒井 梨沙	美郷町
14	28:07:57	大野 麻紀	美郷町

K. 一般男子ハーフマラソン(総合)

着順	記録	氏名	住所
1	1:07:42:95	清水 将也	延岡市
2	1:07:54:88	黒木 俊輔	美郷町
8	1:15:11:06	田常 大成	美郷町

L. 一般女子ハーフマラソン(総合)

着順	記録	氏名	住所
1	1:41:53:84	竹田 幸恵	門川町
15	2:07:30:84	高木 里美	美郷町
16	2:11:26:00	若杉 陽子	美郷町
	2:11:26:00	甲斐 博子	美郷町



ゲストランナー
瀬戸口賢一郎さん



ハーフマラソンの部スタート!



旭化成延岡陸上部の皆様



最強コラボ救急救命士&美郷町消防団



美郷南学園7年生のサムルノリ



若田結花さん指導による準備体操



選手宣誓は蒲生功一さん親子



緊張のスタート前



完熟金柑が大好評でした



今年も元気!華のゴッパチ



長堀を激走!5kmの部

13個もの大会新記録が誕生しました!

性別	距離	区分	氏名	住所	記録
女子	2km	小学1年生	横山 海音	延岡市	08:43:60
		小学5年生	安田 優希	日向市	07:28:75
男子	3km	一般40代	坂口 茂継	熊本県	10:20:05
		一般70以上	大場 敏信	福岡県	13:03:50
女子	3km	一般60代	後藤 千鶴子	都城市	14:34:23
		一般70以上	太田尾 順子	延岡市	17:40:60
男子	5km	一般60代	磯崎 司	宮崎市	18:44:56
		一般29以下	黒木 俊輔	美郷町	1:07:54:88
男子	ハーフ	一般30代	清水 将也	延岡市	1:07:42:95
		一般30代	横山 慶尚	延岡市	1:08:16:67
		一般40代	蒲生 功一	美郷町	1:15:46:76
		一般60代	尾崎 尚之	大分県	1:29:13:08
女子	ハーフ	一般29以下	黒木 真佑美	諸塚村	1:47:47:14

ロードレース協賛に感謝

本大会開催にあたり、日向市の株式会社アップス(代表取締役 山下昭良)様をはじめ、町内外より過去最多となる27社と2団体よりご協賛を頂きました。ご協賛頂きました各社に対しまして心からお礼を申し上げます。



韓国旅行は日向市の方に当選



株式会社アップス山下社長様より目録贈呈

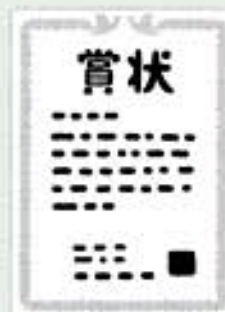
平成28年度 美郷町子褒め表彰受賞者

美郷町子褒め表彰とは、優れた個性、能力及び社会性を持ち、他の模範となる児童生徒に対して、町長から表彰されるものです。

今年度は、4名の児童生徒が選ばれ、表彰状と金メダルが贈られました。

学校名	学年	氏 名	賞の部門
美郷南学園	9年生	黒田 雪峰さん	奉仕賞
美郷南学園	6年生	花宮 百世さん	学芸賞
西郷中学校	2年生	黒木 亜寿香さん	学芸賞
田代小学校	6年生	小田 春空さん	努力賞

また、美郷北学園9年生 山崎太一さんが、教育長特別表彰に選ばれました。



荒田貞子氏 九州社会福祉協議会連合会会長表彰

去る2月7日に開催された「第3回宮崎県民生委員児童委員大会」において、南郷鬼神野の荒田貞子氏が九州社会福祉協議会連合会会長表彰を受賞されました。

荒田貞子氏は平成13年12月1日から平成28年11月30日までの15年間にわたり民生委員児童委員を努められた功績が評価されたことによるものです。

長年の活動に敬意を表します。おめでとうございます。



交通安全ゲートボール大会開催

3月2日(木)すば一く西郷にて、高齢者の交通安全に対する意識を深めることと健康増進を目的に、交通安全ゲートボール大会が開催されました。

西郷駐在所安藤所長より交通安全講話があった後ゲートボール競技が行われ、心地よい汗を流しました。

優勝 清翠園
準優勝 花水流高齢者クラブ



高齢者の関わる交通事故多発

事故は自宅付近で多く発生しています。慣れた道でも細心の注意を払い、「私だけは大丈夫」と思わないで、交通マナーを守り安全運転を心がけましょう。歩行者として道路を横断する時は、左右をしっかりと確認してまっすぐ渡ってください。近くに横断歩道がある場合は必ず横断歩道を利用しましょう。



上村恵梨さん宮崎県体育協会 スポーツ奨励賞受賞!

このほど宮崎県体育協会(佐藤勇夫会長)より、九州大会で活躍した功績と卓越した指導力をたたえ「スポーツ奨励賞」が贈られることとなり、美郷南学園(花宮伸利校長)校長室において、表彰の伝達式が行われました。

今回の対象者は、昨年夏に開催された、九州中学校体育大会陸上競技大会中学2年生女子100mで12秒34の大会新記録で見事九州チャンピオンとなった美郷南学園8年生の上村恵梨さんと、その指導者である日向アスリートの藤本久充監督の2名であり、2名とも2年連続の受賞となりました。

県体育協会の事務局からは「2026年に宮崎県で行われる国民体育大会の選手として出場する事を期待します。」との話がありました。

今後の活躍に期待します。



上村恵梨さん(中央)藤本久充監督(左から2番目)

小・中学校教職員教育研究論文表彰式 及び教育研究所研究成果報告会

2月23日(木)、本年度の教職員教育研究論文表彰式を行いました。美郷町では、毎年、教職員を対象に教育研究論文を募集しており、今年も18編もの応募がありました。いずれも教育的課題解決のために工夫改善を重ねた素晴らしい内容ばかりでした。同日、本年度の美郷町教育研究所による「美郷科」の研究発表も行われました。これらの研究成果が美郷町のさらなる教育力向上につながるものと思われます。



教育研究論文の入賞者

教育研究論文受賞者

一 席		入 選	
美郷南学園	野邊 紘一郎	美郷南学園	川俣 彰子
二 席		黒木 千恵子	
美郷南学園	布施 武	門田 直樹	
美郷北学園	齊藤 正行	布施 鮎美	
三 席		西郷中学校	黒住 文香
美郷北学園	吉井 泰裕	美郷北学園	吉井 あかね
田代小学校	三窪 亜希子	松山 智洋	
美郷北学園	音山 恵美	瀬戸口 和昭	
奨励賞		河野 友梨香	
美郷北学園	末廣 恭雄	学校賞	美郷北学園
美郷北学園	宇都宮 茂樹		
美郷南学園	隈元 修一		

教育研究所研究員

美郷北学園 宇都宮 茂樹
西郷中学校 高尾 伸介
美郷北学園 頼 篤子
田代小学校 日高 真紀子
美郷南学園 三角 朋弘
美郷南学園 門田 直樹



美郷町の児童生徒のために貴重な実践研究ありがとうございました

わけもんの主張県大会に出場

若者が政治や選挙について意見発表する「第11回わけもんの主張」が2月11日、宮崎県議会議場で開催されました。

大会には県内7地区より15歳～27歳の高校生や専門学校生、社会人ら14人が登壇し、選挙や政治に対して、日ごろ考えていることや感じていること、求めていることを意見発表しました。

本町の松井 徹さん(南郷神門、美郷町役場税務課 南郷支所勤務)は、1月22日に開催された東臼杵支会大会において、上位2名に与えられる「優秀賞」を獲得し、東臼杵地区の代表として県大会に出場しました。

松井さんは「私の視点で見た日本の選挙」と題し、若年層の投票率の低さに触れ、対策として投票でインターネットを活用して利便性を上げることや、若者の意見を反映させた政策の実現を訴えました。

惜しくも入賞はなりませんでした。松井さんの堂々とした発表に会場からは大きな拍手が送られました。



力強く意見を述べた松井 徹さん

美郷の温故知新

「美郷町の文化財」

本町には、国指定文化財2件、県指定文化財9件、町指定文化財80件と、これまでの長い歴史の中で培われてきた貴重な文化財が数多く残されています。これらの文化財を保護するためには、文化財保護法があり、また美郷町文化財保護条例が制定されています。しかし、本町に大切なのは、私たち一人ひとりが美郷町内の「どこに、どのような」文化財があるかを理解することです。教育委員会では、平成21年度に「美郷町の文化財」を刊行し、希望される町民の皆様には配布しています。どうぞご覧ください。



次世代に繋げたい小さな歴史の旅 23

用途: たらいに水を入れ、その中に板状の道具を置き、水に濡らした衣類を押しつけながらゴシゴシとこすりまわす。

板状の道具には、波状の段が多数ついています。

歴史: 1797年にヨーロッパで発明され、明治時代に日本に伝わりました。

この道具に代わって、電気式のもの昭和5年に発売されましたが、当初は大変高価なものであり、全国的に普及したのは昭和30年代からでした。

北郷郷土資料館にて展示中!是非ご覧ください。
答えは、P31に掲載しています。

これな～んだ!?



スポーツ少年団紹介

美郷ジュニアソフトテニススポーツ少年団

毎週火・金曜日の夕方から、北郷総合交流センターで練習を行っています。選手は、美郷北学園と田代小の児童14名に加え、北郷幼稚園と田代幼稚園の園児4名も在籍しており、石田隆二監督と石田優真コーチの父子指導者の下、日々練習に励んでいます。

チームとしては、これまで主に県内で開催される大会(年間5大会)に出場してきましたが、緊張のあまり実力を発揮できない選手がほとんどで、試合経験を積むことが課題でした。そんな中、今年から毎月延岡市で開催される大会にも出場できるようになり、現在は個々の課題克服に取り組んでいます。関係者の話では、チームの中に将来全国大会出場も狙えるような逸材もいるそうで、今後の活躍が大変楽しみです。

今年で指導歴20年になる石田隆二監督は、「子供達が自信を持って物怖じせず、元気な試合を出来るようになってほしい。そして少しでも試合に勝てるようになれば良い。」と話されていました。



遠くに飛ばそうと必死です

新しいユニホームで気合も入ります

ポイントを決めてハイタッチ

美郷ジュニアソフトテニススポーツ少年団

(指導者)

監督: 石田隆二

コーチ: 石田優真

(選手)

甲斐真大	佐藤慎太郎	田村葉月
大和久尚	甲斐ひなた	山下夏澄
佐貝 凛	長田悠二郎	河野颯香
河野希颯	齊藤千華	田村妃永
川西いさみ	桑津理咲	河野ひなた
瀬戸口菜太	桑津理仁	末永愛良



石田隆二監督と優真コーチ



テニス大好きな選手達です

「午前様」が2連覇を達成!!

南郷ミニバレーボール第2回大会

2月8日(水)から22日(水)までの3週間に渡り、全10チームが参加の下に熱戦が繰り広げられた、南郷ミニバレーボール連盟主催の平成28年度の第2回大会がこのほど終了しました。

試合は総当たり戦で行なわれ、昨年9月の第1回大会を久しぶりに制した「午前様」が、同じ8勝1敗ながらセット率の僅差で「ヒーローズ」を押さえ2連覇を達成しました!

参加された選手の皆さん、応援の皆さん、大変お疲れ様でした。上位3チームまでの結果をお知らせいたします。



2連覇!午前様

◎南郷ミニバレーボール第2回大会

優勝: 午前様	8勝1敗
準優勝: ヒーローズ	8勝1敗
第3位: ヤマサン	7勝2敗

ビブリア古書堂の事件手帖(7)

【一般】 三上 延 著

夢(文豪ノ怪談ジュニア・セレクション)

【児童】 夏目漱石・芥川龍之介 ほか 著

人から人へと受け継がれる古書と、脈々と続く家族の縁。日本で一番愛されるビブリアミステリ最新刊、ここに完結。

いわゆる文豪の多くが怪談、怪奇文学の傑作を残しています。そのエッセンスを若い読者向けに、精選、編集したアンソロジーシリーズ。

電話	休館日	開館時間	種類	書名	著者名等
南郷図書館 59-1605	月 祝日	9:30 ~ 18:00 ※土・日 17:00	一般	向こうがわの蜂	池永 陽
			一般	認知症予防におすすめ図書館利用術	結城俊也
			一般	鹿肉を楽しむ	林 真理
			YA	101人が選ぶ「とっておきの言葉」	14歳の世渡り術編集者(編)
			児童	ふしぎ駄菓子屋 銭天堂(7)	廣嶋玲子
西郷図書館 66-2636	月 祝日	9:30 ~ 18:00 ※土・日 17:00	絵本	だるまちゃんと楽しむ日本の子どものあそび	加古里子
			一般	トヨトミの野望	梶山三郎
			一般	見てる、知ってる、考えてる	中島芭旺
			一般	山菜・野草の食いしん坊図鑑	松本則行 編著
			YA	空はいまほくらふたりを中心に	村上しいこ
北郷図書館 62-6205	月 祝日	9:30 ~ 18:00 ※土・日 17:00	児童	虫ロボのぼうけん 4・5	吉野万里子
			絵本	しょうがつこうへいこう	斉藤洋
			一般	姥捨て山繁盛記	太田俊明
			一般	居酒屋ぼったくり 7	秋川滝美
			一般	スウガクって、なんの役に立ちますか?	杉原厚吉
	月 祝日	9:30 ~ 18:00 ※土・日 17:00	YA	DAYS 1 出会い【講談社青い鳥文庫】	石崎洋司
			児童	こそあどの森の物語 12 水の森の秘密	岡田淳
			絵本	とのさま1ねんせい	長野ヒデ子

利用したい図書等のご要望がございましたら、お近くの図書館にお気軽にご連絡下さい。参考にさせていただきます。

新着図書のご紹介

今月は南郷図書館から
オススメの2冊を紹介します。

百済小路壺号館2階の使用募集

南郷地区の「百済小路壺号館」の2階スペースを、年間通じて使用したい方(飲食店等)を以下のとおり募集します。

応募したい方は、4月21日(金)までに役場企画情報課南郷支所までご連絡ください。

1施設の概要

- ①名称 百済小路壺号館(2階部分のみ)
- ②住所 美郷町南郷神門980番地7
- ③構造 木造2階建
- ④面積 31㎡

2賃貸借料

月額12,400円(年額148,800円)

3賃貸借の期間

応募者の希望月から

4応募方法

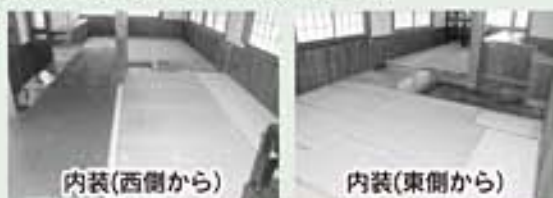
役場企画情報課南郷支所(59-1601)まで電話にてご連絡ください。後日、応募用紙を郵送します。

5募集期間

平成29年3月22日(水)から4月21日(金)まで

6その他

応募者多数の場合は、抽選を行います。(抽選の日時については、後日応募者へお知らせします。)
実際に施設を見られたい方は、その旨ご連絡ください。



内装(西側から)

内装(東側から)



外観

東京大学うなぎ教室開催

2月18日(土)、南郷上渡川のうなぎ研究池管理棟において東京大学うなぎ教室が行われ、美郷町内外の小学生19名が参加しました。

今回は初の試みで、うなぎ研究池管理棟(国際うなぎラボ)「講師:塚本勝巳日本大学教授(国際うなぎラボ所長)、東京大学」「講師:黒木真理東京大学助教、岩手県大槌町大槌文化ハウス」「講師:青山潤東京大学教授」の3箇所を公開授業としてインターネットで結び、各地の模様をリアルタイムで相互配信を行いました。

まず、美郷会場で塚本教授による「うなぎクイズ」が行われ、次に東京会場の黒木助教が「ウナギ調査船」について、岩手会場では青山教授が「フィリピンルソン島での新種発見」のエピソードを話しました。

その後の質問タイムでは各会場から質問が相次ぎ、子どもたちは楽しく、興味深げに授業を受けていました。

今回、子どもたちにとっては貴重な体験になった事と思います。このような機会を設けていただいた塚本所長、東京大学の先生方、NPO、その他関係各位にお礼を申し上げます。



うなぎクイズ: 正解は何番かな?

広域情報

椎葉銀座をめぐ

5月4日と5日の二日間、上椎葉商店街のつるとみ通りを歩行者天国にして、3回目となる「椎葉銀座をめぐ」が開催されます。ダム建設に沸く昭和30年代に椎葉銀座と呼ばれていたことが名前の由来です。昨年はチェンソーアートや披露やチンドン屋が練り歩き、熊本地震の影響で観光客の減少が心配される中、多くの人を集めました。期間中は世界農業遺産に認定された椎葉の農作物の販売や地元飲食店自慢の品の食べ歩きなどイベント盛りだくさんです。新緑まぶしいゴールデンウィークに、賑やかな「椎葉銀座をめぐ」にぜひお越しください。



大好評「夜の図書館」が開催されます!

昨年11月に大好評だった「夜の図書館」が子どもの読書週間期間中5月2日(火)に開催されます。

子どもの読書週間は4月23日(日)からです。スタンプラリーや、夜の図書館ではクイズラリーも行われます。

5月2日(火)は夜9時まで開館しておりますので、たくさんのご来館を心よりお待ちしております。



農業委員・農地利用最適化推進委員募集

今回の農業委員会法改正により、農業委員が公選制から任命制に変更になったことに加えて、地区での農地利用等の調整を行う『農地利用最適化推進委員』が新設されました。美郷町の現農業委員の任期が、平成29年7月19日までとなっている為、今回募集するのは、平成29年7月20日以降の農業委員・農地利用最適化推進委員となります。

■業務の内容

【農業委員】

農地法等に基づく農地の権利移動や農地転用の許可などの許認可業務のほか、農地の最適化を推進する。

【農地利用最適化推進委員】

農地委員と連携し、農地利用の最適化を推進するための、担当する地区の現場活動等での話し合いの推進を行う。

■定数

【農業委員】 14名

【農地利用最適化推進委員】 7名

■任期

平成29年7月20日から平成32年7月19日までの3年間

※農業委員も農地利用最適化推進委員も任期は同じです。

■報酬

美郷町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例で定める報酬額

■被推薦者及び応募者の資格

- ・美郷町内に住所を有する者または美郷町内で農業経営を営んでいる者
- ・美郷町が設置する他の附属機関の委員でない者
- ・青年被後見人または被保佐人でない者
- ・禁固以上の刑に処せられ、その執行が終わった者、またはその執行を受けることがなくなった者。

■応募の方法

推薦(他薦)による方法 団体等による推薦 個人による推薦(農業者1名の推薦が必要です)

自薦(応募)による方法 個人での応募

■推薦書・応募用紙の配布場所及び提出先

美郷町農業委員会事務局

美郷町役場農業振興課【南郷・北郷各支所】

■募集期間

平成29年4月3日(月)から4月28日(金)まで

※推薦書・応募用紙は、平日のみの受付となります。

■公表

農業委員・農地利用最適化推進委員の推薦又は応募された方の氏名等(推薦・応募書面の記載内容から住所を除いた情報)を、町のホームページに掲載・公表します。

■公表の期間

- ・推薦・応募の中間時点までに推薦・応募があったもの
- ・募集期間を通じて推薦・応募があったもの

■農業委員・農地利用最適化推進委員の決定及び通知

募集期間終了後に、美郷町農業委員・農地利用最適化推進委員候補者選考委員会で選考し、議会に提案、承認後に美郷町長が任命します。

その後、応募者全員に決定の内容について通知します。

■募集についての問い合わせ

美郷町農業委員会事務局 TEL 66-3609

パラグライダーが飛んでいます!

～西郷 若宮地区～

だんだんと春の近づきを感じるこの季節、週末になると西郷 若宮地区の空に高々とパラグライダーが飛んでいる風景を見ることができます。

パラグライダーとは、長方形のパラシュートを広げ山の斜面からかけおりて空を飛ぶスポーツで、町にも数箇所パラグライダーの離着陸ポイントがあります。

特に北郷と西郷の境にある造二郎山山頂付近に整備されている「若宮フライトパーク」には、天気の良い週末、町内外から愛好家が集い優雅にフライトを楽しんでいます。

町内で楽しむことのできる、今後注目のスポーツのひとつです。



給食大好き! 毎月16日は地産地消献立・美郷の日!

今年も、美郷町さいごう完熟金柑部会様より、町内の幼・小・中学生に完熟金柑「たまたま」を贈呈して頂きました。

寒暖差の大きい美郷の金柑は、べにがのついで(オレンジ色が美しく)、味も良いとされています。

このきんかんは2月の「地産地消献立・美郷の日」に、給食を通して子供達に提供され、甘酸っぱい「たまたま」をみんなで美味しく頂きながら、地元の特産品への理解を深めることができました。

本当にありがとうございました。



完熟きんかん「たまたま」を頂きました!



2月の地産地消献立

- 豚キムチ丼(米:美郷町 豚肉:北郷 キムチ:南郷)
- 卵とわかめのスープ(椎茸・豆腐・スナップえんどう:美郷町内産)
- 金柑(西郷)

美郷文芸43号発刊

美郷文芸43号が発刊されました。表紙は、北郷の『舟方轟』を西郷の甲斐憲一さんが描いています。写真とはまたちがった五十鈴川溪谷の奇岩にひきつけられます。

今号は、俳句、短歌、詩、随筆、創作、郷土史など約100ページ。今回投稿しているのは、町内から岡田憲幸さん、甲斐憲一さん、轟猛さん、峰村義成さん、甲斐弥千代さん、村田耕太郎さん、井上千恵子さん、末永タカ子さん、上村定夫さんです。他に、町外在住で本町にゆかりのある方々が投稿しています。投稿者の、それぞれの作品にふるさとを愛する心情があふれています。この地域、この時代、この瞬間に生きている者として、50年後、100年後に何かが受け継がれていることに希望を見出している方もいるのではないのでしょうか。町民のみなさんぜひ読んでみてください。美郷文芸へのお問い合わせは、藤本茂(電話66-3040)まで。



平成29年度【前期】

生きがい教室の 受講生を募集します



美郷町教育委員会は、西郷・南郷・北郷各地区で開設する生きがい教室講座の受講生を募集します。生きがい教室をきっかけに新しい自分を発見してみませんか？あなたの『学びたい』気持ちを応援します。

今回は、前期（5～7月）に開講予定の講座を掲載しています。後期の講座は、広報みさと8月号でご案内する予定です。

- 申込方法 お近くの教育委員会事務所へ申込書をご提出いただくか、お電話にてお申し込みください。
- 申込期限 5月19日（金）
- その他
 1. 受講生が少ない場合は開講できないことがありますのでご了承ください。
 2. 開講が決定した場合は、開講日の1週間前までに案内状をお送りします。開講できなかった場合もその旨お知らせします。
 3. 講座の日程や内容は、都合により一部変更になる場合があります。
 4. 受講料は無料ですが、講座によっては教材費が必要になる場合があります。

西郷

①アロマでセルフケア講座

- ◆内 容 アロマは全部一緒なの？正しく学んで身体も心も癒やされましょう。
- ◆開 講 5月
- ◆期 間 5月～3月（全10回程）
- ◆日 程 月1回（水曜日）
19時30分～21時
- ◆会 場 西郷図書館

②前結び着付け教室

- ◆内 容 日本の和装文化に触れ、着物のよさを知るとともに着物の着方を学びます。
- ◆開 講 6月5日（月）
- ◆期 間 6月～12月（全10回）
- ◆日 程 第2・4月曜日
19時～21時
- ◆会 場 西郷生きいきトレーニングセンター

③エクセル初級講座（昼の部）

④エクセル初級講座（夜の部）

- ◆内 容 表計算ソフト「エクセル」（2007以降）の基本操作を学びます。
- ◆開 講 6月7日（水）
- ◆期 間 6月～8月（全5回）
- ◆日 程 第1・3水曜日
昼：9時30分～11時30分
夜：19時～21時
- ◆会 場 西郷図書館

⑤切り絵教室

- ◆内 容 思ったより簡単？！初心者でもできる切り絵教室です。
- ◆開 講 7月12日（水）
- ◆期 間 7月～9月（全6回）
- ◆日 程 第2・4水曜日
10時～12時
- ◆会 場 西郷図書館

【申込・問合せ】教育委員会教育課 生涯学習担当 本所（西郷）
TEL:66-3608 FAX:66-2131

農業委員会制度改正に関するお知らせ

1. 農業委員会の役割が強化されます

これまで、農業委員会の主な業務は、農地法等に基づく農地の権利移動や農地転用の許可などの許認可業務（必須業務）と、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消業務など（任意業務）でした。

今回の法改正により、遊休農地の増加や担い手への農地利用の集積・集約化が円滑に進まないことから、「農地等の利用の最適化の推進」のため、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、農業への新規参入の促進の推進が必須業務とし、集約化、遊休農地の発生防止・解消、農業への新規参入の促進の推進が必須業務として法定化されました。

この活動を行う上では、農地中間管理機構と積極的に連携していくことが重要となります。

2. 農業委員の選出方法が変わります

（1）公選制から地域推薦・公募に

農業委員の選出方法は、公職選挙法に基づくものから、町長が議会の同意を得て任命する方法になります。任命に当たって、あらかじめ地域の農業者や農業団体に候補者の推薦を求めるとともに、募集も行います。推薦と応募の結果は公表が義務付けられ、推薦及び募集の結果を尊重することが求められています。

（2）認定農業者を過半に、利害関係者以外も登用を

地域内に認定農業者が少ない場合などを除いて、農業委員の過半は認定農業者であることが求められています。

（3）女性や青年の登用促進を

農業委員の年齢、性別等に著しい偏りが生じないように配慮することが求められています。

3. 農地利用最適化推進委員が新設されます

法改正により、更なる「農地等の利用の最適化の推進」を図るため、担当地域において現場活動を行う農地利用最適化推進委員を設置することになりました。

（1）推進委員の主な業務

推進委員は、各担当地域において、次に掲げる現場活動を主に行います。

- 人・農地プランなど、地域の農業者等の話し合いを推進
- 農地の出し手・受け手へのアプローチを行い、農地利用の集積・集約化を推進
- 遊休農地の発生防止・解消を推進

また、総会に出席して、意見を述べることもできます。農地等の利用の最適化を進めるためには、農業委員と推進委員が一体的に連携しあって取り組み、それぞれの使命を十分に果たしていくことが重要となります。

美郷町女性消防団員活性化大会に参加!!

第3回宮崎県女性消防団員活性化大会が2月11日、延岡総合文化センターにて開催されました。大会では「コスプレ美魔女講演家」相良照代氏による美容セミナーや、延岡市ラッパ隊による吹奏が行われました。また、大会終了後の交流会では、女性消防団員が地域の垣根を越えて親睦を深めました。

宮崎県には356名の女性消防団員が存在し、火災予防の広報・啓発活動や応急手当指導などを行っています。



「地域の防災にあなたの子カウをかせてください。」

美郷町は女性消防団員を募集しています。活動内容など気になる点は役場総務課（66-3601）までお電話ください。

ふるさと応援寄附金をいただきました。

町の事業に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。
(※ 寄附者多数のため、ご芳名等の表記を省略させていただきます。)

平成29年1月1日から1月31日の間に335,000円(43件)のご寄附をいただきました。

確定申告が間違っていたとき

確定申告書を提出した後で計算誤りなど申告した内容に間違いがあることに気付いた場合には、「更正の請求」や「修正申告」を行い、税額を訂正してください。

また、確定申告をしなければならないのに、確定申告することを忘れていた場合は、できるだけ早く申告するようにしてください。

詳しくは国税庁ホームページ(www.nta.go.jp又は **国税庁 検索**)をご覧ください。最寄りの税務署まで、お気軽にお尋ねください。

延岡税務署: ☎0982-32-3301 ※自動音声案内

税務だより

軽自動車税の減免について

障がい者が所有し自ら運転する車両や、障がい者を常時介護する者が運転する車両、又は障がい者と生計を一にする者が専らその障がい者のために運転する車両については、軽自動車税が減免される規定があります。

減免には、本人又は家族の申請が必要となります。

【申請期限】

納税通知書発行後から納期限の7日前まで
※申請期限を過ぎた場合は減免が受けられませんのでご注意ください。

【申請に必要なもの】

- ①身体障がい手帳 療育手帳 戦傷病手帳のいずれか
- ②運転免許証
- ③印鑑
- ④車検車証
- ⑤マイナンバーカード又はマイナンバー通知カード(個人番号を確認するため)

【注意点】

- ☆この制度は毎年申請が必要となります。
- ☆身体障がい者手帳の障害等級によっては減免されない場合がありますので、詳しくは美郷町役場税務課までお問い合わせください。
- ☆減免は普通自動車を含め一人一台に限ります。
- ☆申請は本所及び各支所税務課で受付けます。

美郷町役場税務課 66-3602 南郷支所 59-1606 北郷支所 62-6201

南郷

⑥切り絵教室

- ◆内 容 紙とカッターを使って描く美しい切り絵の世界を楽しみます。
- ◆開 講 6月
- ◆期 間 6月～3月(全10回)
- ◆日 程 月1回(第1月曜日)
- 10時～12時
- ◆会 場 南郷図書館

⑦編み物教室

- ◆内 容 基礎から応用までを学び、作品制作を目指します。
- ◆開 講 6月
- ◆期 間 6月～10月(全10回)
- ◆日 程 第1・3火曜日
- 10時～12時
- ◆会 場 南郷多目的センター

⑧書道教室

- ◆内 容 書道を楽しむ大人のための教室です。
- ◆開 講 6月
- ◆期 間 6月～10月(全10回)
- ◆日 程 第2・4火曜日
- 19時～21時
- ◆会 場 南郷多目的センター

⑨羊毛フェルト教室

- ◆内 容 羊毛フェルトを使って小物やマスコットを作ります。
- ◆開 講 7月13日(木)
- ◆期 間 単発講座になります。
- ◆日 程 13時～15時
- ◆会 場 南郷多目的センター
- ※定員10名

【申込・問合せ】教育委員会教育課 生涯学習担当 南郷事務所
TEL:59-1605 FAX:59-0129

北郷

⑩ガーデニング教室(前期)

- ◆内 容 植物の手入れ方法などを学びながら、季節の寄せ植えを楽しみます。
- ◆開 講 5月29日(月)
- ◆期 間 5月～6月(全2回)
- ◆日 程 月1回(月曜日)
- 10時～12時
- ◆会 場 北郷図書館(研修室)

⑪初心者パソコン講座

- ◆内 容 マウス操作や文字入力など、パソコン操作の基礎を学びます。
【初心者向け】
- ◆開 講 6月14日(水)
- ◆期 間 6月～8月(全5回)
- ◆日 程 第2・4水曜日
- 19時～21時
- ◆会 場 北郷図書館(研修室)

【申込・問合せ】教育委員会教育課 生涯学習担当 北郷事務所
TEL:62-6205 FAX:62-6193

生きがい教室申込書

希望講座番号			
名前(ふりがな)	()		
性別	男 ・ 女	年齢	
住所	〒		
地区		電話番号	

国民健康保険の異動届はお済みですか？

春は健康保険の異動が多い季節です！

3月から4月にかけては、学校の卒業、会社への就職など、異動の多い季節です。異動に伴い、加入している健康保険が変わる場合があります。学生が就職し社会人になるときは、親(扶養者)から独立して職場の健康保険に加入することになります。また、反対に退職や失業などでサラリーマン生活をやめるときには、職場の健康保険から市町村の国民健康保険に加入しなければなりませんので、脱退・加入の届出を忘れないようにしましょう。

●美郷町国民健康保険に加入するとき

- ①他の市町村から転入したとき(職場の健康保険などに加入していないとき)
- ②職場の健康保険などをやめたとき
- ③子どもが生まれたとき
- ④生活保護を受けなくなったとき

●美郷町国民健康保険の資格を喪失するとき

- ①他の市町村へ転出したとき(職場の健康保険などに加入していないとき)
- ②職場の健康保険などへ加入したとき
- ③死亡したとき
- ④生活保護を受け始めたとき

●修学のために転出する場合

大学進学など、修学のために転出する場合は、国保へ届け出ないと、国保の資格を喪失し、保険証が使えなくなります。また、修学を終えたら、その旨の届出も忘れずにしてください。

国民健康保険よりお知らせ

ちょっと
耳が痛い

方言シリーズ出来ました！

放置すると、重大な病気に繋がる危険性の大きい「メタボリックシンドローム」の方の割合が、県平均よりも高い(現在県で7位、14.3%)のが美郷町国保の現状です。

そこで、本町の疾病や生活習慣の分析を行い、皆さんにいつも目にして頂けるように懸垂幕を3種類作製し、庁舎壁面等に掲示しています。

懸垂幕は1種類ずつ、各地域を巡回して掲示します。生活習慣を振り返るきっかけとなるよう、みさとちゃんとオレンジ君が方言で楽しく語りかけていますので、ぜひご覧下さい。



問合せ先 美郷町町民生活課 66-3604 南郷支所 59-1602 北郷支所 62-6202

「ふるさと就職説明会」参加者募集

人材を求める県内企業とのUIターン就職希望者、大学等新規卒業予定者の出会いの場として、県外3会場で就職説明会を開催します。

1. 会場

- ・大阪 平成29年4月 9日(日)大阪駅前第3ビル
- ・福岡 平成29年4月23日(日)天神ビル
- ・東京 平成29年4月30日(日)TKPガーデンシティ渋谷

2. 開催時間

13:00~16:00(受付12:00~)

3. 対象者

- ①UIターン就職希望の一般求職者
- ②平成30年3月大学等卒業予定者※②については、企業概要の説明のみ

4. 参加企業

県内に事業所を有し、県内で就業する人材を募集する企業110社程度(参加企業は宮崎県庁ホームページでご確認ください。「宮崎県就職説明会」で検索)

5. 参加料

無料(事前申込み不要)

6. 問合せ先

宮崎県雇用労働政策課 0985-26-7105



国民年金保険料学生納付特例申請について

学生納付特例制度により、平成28年度に保険料納付を猶予されている方で、平成29年度も引き続き在学予定の方へ、3月末に基礎年金番号等が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書を送付します。

同一の学校に在学されている方は、このハガキに必要事項を記入し返送いただくことにより、平成29年度の申請ができます。(この場合、在学証明書または学生証の写しの添付は不要です。)

なお、平成29年度は学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付を希望される場合は納付書を作成して送付します。お手数をおかけしますが、お近くの年金事務所にご連絡ください。

※29年2月3月に20歳になり申請を行った方については、ハガキが届かない場合があります。

国民年金に関する相談・問合せはこちらまで

★延岡年金事務所(国民年金課)0982-21-5424

★美郷町役場 町民生活課 66-3604 南郷支所 59-1602 北郷支所 62-6202

美郷町高校生就学支援補助金について

高校生を持つ保護者に対して、高校生就学支援補助金が交付されます。補助金額は、生徒ひとりにつき月額10,000円です(4月と8月を除く年間10カ月の交付)。

下記の要領で申請書類の配布及び受付を行いますので、忘れずに申請をしてください。

○書類の配布及び申請受付期間

平成29年4月3日(月)~4月21日(金)

○書類配布及び申請窓口

美郷町教育委員会及び各支所

※申請にあたっては在学証明書が必要となりますので、在籍する高等学校への早めの申請をお願いいたします。

○詳しい内容のお問い合わせ先掲載

美郷町教育委員会

本所 TEL66-3608 南郷事務所 TEL59-1605 北郷事務所 TEL62-6205

美郷町職員採用試験

■ 採用試験の職種、採用予定人員及び受験資格

職 種	採用予定人員	受 験 資 格	
		年 齢	資 格
看護師	若干名	平成29年4月1日現在において40歳以下の者	看護師資格を有する者 (平成28年度取得見込みの者も可)

■ 試験の月日及び場所

実 施 日	場 所
平成29年6月4日(日)	美郷町西郷ニューホープセンター (予定)

■ 試験の方法及び受験手続

試験科目	内 容	受験手続
教養試験	公務員として必要な一般的な知識及び知能についての多枝選択式による筆記試験	○申込用紙の請求先 美郷町役場 総務課 ○申込用紙の提出先 美郷町役場 総務課 〒883-1101 美郷町西郷田代1 ○受付期間 5月1日(月)から5月19日(金) 8:30~17:15 ※土曜、日曜を除く ○問合せ先 美郷町役場総務課 66-3601
適性検査	看護師としての適応性を資質、能力及び対人関係からみる筆記調査	
作文試験	表現力、課題に対する理解力その他の能力について記述式による筆記試験	
人物試験	面接試験	

※ 合格者の採用は平成29年9月1日付けです。

医師退任のお知らせ

宮崎県より本町へ派遣されております下記の医師につきまして、平成29年3月31日付けで任期満了のため退任致しますのでお知らせ致します。

医療機関	診療科	医師氏名	派遣期間
西郷病院	整形外科	村岡 辰彦	3年
西郷病院	内科	堂福 慶吾	1年
南郷診療所	内科・小児科	堂福 美佳	1年

なお、4月1日より新たに派遣される後任の医師につきましては、次号広報でご紹介致します。



農地法第3条の下限面積の変更について

美郷町内の農地を取得等できる者の農地の下限面積は、現在40アールですが、第11回農業委員会総会(平成28年11月25日)において、下限面積についての審議した結果下記の表のとおりとしました。

平成29年4月1日から適用(平成29年4月1日以降に開催される美郷町農業委員会総会で適用)します。

1 美郷町内全域の下限面積

平成29年3月31日まで 40アール
平成29年4月 1日から 30アール

2 美郷町内の空き家に付属した農地(※ただし、農業委員会で認めた農地に限る)

平成29年4月 1日から 1アール
※町外からの移住者に限る。

3 変更の理由

耕作放棄地解消、町外からの移住・定住促進

※下限面積は、各市町村ごとに定められていますので、他市町村の農地を取得する場合は下限面積が異なる場合があります。当該地が所在する市町村の農業委員会へお問い合わせください。

問い合わせ 美郷町農業委員会事務局 66-3609

固定資産税における土地・家屋価格等の縦覧について

平成29年度の固定資産税の評価額について確認していただくため、「土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧」を4月3日(月)から5月1日(月)まで、無料で縦覧に供します。



1. 縦覧できる方

- ①町内に固定資産(土地・家屋)所有の納税者
- ②納税者から縦覧することについて委任を受けている者

2. 縦覧期間及び時間

平成29年4月3日(月)から5月1日(月)まで(ただし、土曜、日曜及び祝祭日は除きます。)
午前8時30分から午後5時15分(ただし、正午から午後1時までを除きます。)

3. 縦覧場所

美郷町役場 税務課 南郷支所 北郷支所

4. 縦覧の際に持参する書類等

- ①納税者本人であることを確認できるもの: 運転免許証、身分証明書、健康保険証、障害者手帳、納税通知書など
- ③代理人であることを確認できるもの: 委任状及び代理人自身の運転免許証、身分証明書、健康保険証、納税通知書など

*尚、閲覧も期間中は無料です。

お問い合わせ先 美郷町役場 税務課 66-3602 南郷支所 59-1606 北郷支所 62-6201

4月保健事業予定

	日 曜	内 容
南郷	19 水	赤ちゃん相談(10:00～南郷保健センター)
西郷	7 金	乳児健診(13:30～ 西郷生きいきトレーニングセンター)
北郷	6 木	うりぼうの広場(10:00～16:00 北郷保健センター)
	7 金	乳児健診(13:30～ 西郷生きいきトレーニングセンター)
	13 木	うりぼうの広場(10:00～16:00 北郷保健センター)
	20 木	うりぼうの広場(10:00～16:00 北郷保健センター)
	27 木	うりぼうの広場(10:00～16:00 北郷保健センター)



杉本ヌイさん(105歳)

我が町自慢の元気高齢者

町内で活躍されている美郷町自慢の元気高齢者をご紹介します。
 今月は、北郷小原清川出身(生まれは諸塚) 現在、特別養護老人ホーム
 うなまの里に入所中の、杉本 ヌイさんです!

杉本さんは、明治44年生まれの105歳。現在もお元気で茶寿(108歳)もう目前です。そんな杉本さんは今でこそ車イスでの生活ですが、2年前の103歳までは自力歩行をされていました。今でもご飯は自分で食べ、服薬もなしというから驚きです!

少し前に比べると口数が減ったとのことですが、声掛けには穏やかな表情で反応してくれます。

今回は義理の息子・光さん(四女の夫)にお話を伺いました。

「とても料理好きな母で、煮しめやよもぎ団子などを沢山作っていたことが印象的です。もろふたいっぱいに作っていましたからそれはすごい量ですよ。今でも作ってもらえるなら食べたいですね。本人は、酢の物やみかん等酸っぱいものを好んで食べていました。家系的に長寿の家系ですが、105歳を迎えられたことは家族にとっても驚きで、長寿の秘訣というコレといったことは特にないようですが、昔の生活習慣が良かったからなのではないかなと思います。昔は、車もテレビもなかったのほぼ毎日4キロは歩き、夜もご飯を食べて団楽をしたらずきに寝床へ、早寝早起きの生活でした。ゲートボールが大好きで地区の皆さんとよく交流していました。腕前も良かったと聞いています。他に楽しみにしていた事と言えば、日向に次女と三女さんがいますが、その娘さん宅に交互に泊まりに行き、娘さんと着物を買いに出掛けることがとても楽しかったようです。家には沢山の洋服がありますよ!」

このお話を隣でうなずきながら聞いてくれた杉本ヌイさん。最近の楽しみは、同施設に勤務をされている孫(由香さん)とのふれあいということで、その時間は笑顔もいつも以上に増えているそうです。

皆を、穏やかな雰囲気にしてくれるヌイさん!これからますますお元気に過ごして下さい。



左より 義理息子の光さん・ヌイさん・孫の由香さん

※地域の方からの推薦を受け付けています。地域の80歳以上の 元気高齢者、気軽に健康福祉課まで、お知らせください。

要千エツツ

高齢者の肺炎球菌 予防接種について

肺炎球菌感染症とは・・・

肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。日本人の約3～5%の高齢者では鼻や喉の奥に菌が常在しているとされます。この菌が何らかのきっかけで活性化することで、気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。

この予防接種は、肺炎球菌が原因で起きる肺炎予防に効果があります。

〈対象者〉

- ①65歳の方、及び70歳以上の方(平成30年4月1日現在の年齢)。
- ②60～69歳の方で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害のある方で身体障害者手帳1級を有する方、又は同程度の方。
 ※過去に1回でも肺炎球菌予防接種を受けたことがある方は対象となりません。

〈自己負担〉3,000円(生活保護受給者の方は無料)残り5,000円は町が助成します。

〈接種医療機関〉

- (1)西郷病院 接種日:毎週木曜日午後。
 - (2)南郷診療所
- 町内病院での接種予約は健康福祉課へ電話で申し込んでください。

※町外医療機関でも接種できる方

上記障害を持つ60～65歳未満の方、65,70,75,80,85,90,95,100歳の節目の方。
 具体的には次のとおりです(町外医療機関で接種できるのは平成30年3月31日までです)。

65歳:昭和27年4月2日生～昭和28年4月1日生
 70歳:昭和22年4月2日生～昭和23年4月1日生
 75歳:昭和17年4月2日生～昭和18年4月1日生
 80歳:昭和12年4月2日生～昭和13年4月1日生
 85歳:昭和 7年4月2日生～昭和 8年4月1日生
 90歳:昭和 2年4月2日生～昭和 3年4月1日生
 95歳:大正11年4月2日生～大正12年4月1日生
 100歳:大正 6年4月2日生～大正 7年4月1日生

個別に郵送にてご案内します。

※健康手帳に予防接種の記録をしますので接種をする際に持って行ってください。

健康福祉課:西郷66-3610、南郷68-4070、北郷62-6202

～いつまでも仲良くお元気で～ 平成28年度美郷町金婚祝賀会が開催されました!

結婚50周年を迎えられたご夫婦を祝う恒例の「美郷町金婚祝賀会」が2月7日(火)、西郷ニューホープセンターにおいて開催されました。

式典には対象ご夫婦11組のうち9組が出席し、尾畑英幸町長から祝い状が手渡された後、幼稚園児のダンスやかあちゃん一座による舞踊などでお祝いの席に花を添えていただき、参加者の皆さんは笑顔いっぱい和やかな雰囲気でお過ごされていました。金婚の皆様におかれましては、これからも夫婦仲良くお元気で「ダイヤモンド婚(60周年)」を目指してください。本当におめでとうございます。



参加者の皆さん



県北救急医療ダイヤル

0120-865-554

通話無料
24時間対応

平日(月曜～土曜)午後5時～翌朝8時 日曜/祝日/年末年始(12/29～1/3)医師や看護師が無料で相談を受けます。

美郷町の人口

	前月	今月	増減
人口	男 2,528	2,525	△3
	女 2,759	2,754	△5
	計 5,287	5,279	△8
世帯数	2,292	2,292	0

平成29年3月1日現在(現住人口による)

誕生おめでとうございます 2月受付分の出生届

- トウマ
1月28日生 新田柊真さん【北郷入下】 父:克志さん 母:恵子さん
- ユイ
1月31日生 蛸原紬衣さん【北郷黒木】 父:裕也さん 母:圭さん
- ユウヒ
2月13日生 井上友陽さん【北郷宇納間】 父:智史さん 母:理恵さん

※この記事は、ご家族の意向を確認し掲載しております。